

暮らしのSDGs 学習会

世界的なエネルギー移行をリードしている地域を考え、世界に目を向けた時に、北欧が真っ先に浮かぶ人は少ないかもしれません。北西ヨーロッパの小国（デンマーク、ノルウェー、スウェーデン、フィンランド、アイスランド）で構成される北欧は、穏やかで控えめな文化が影響しているのか、世界を牽引する国々というイメージはありません。

しかし、このように世界的に大きな注目を浴びることがないことで、実は最新のイノベーションや再生可能エネルギーの開発に長年積極的に取り組んでいるものの、グリーンエネルギーへの世界的な移行における重要なアンバサダーの役割を果たしていることはあまり知られていません。最新のデータによると、世界の総エネルギー生産量に占める再生可能エネルギー発電量（%）において、北欧5ヶ国すべてが世界のトップ10にランクインしています。

過去に何度か北欧の電力事情の話をさせて頂いておりましたが、今回、日本を含めた世界のエネルギー消費大国と比較しながら今後の日本の発電システムについて考えてみたいと思います。

<第212回 暮らしのSDGs学習会>

- 1, 日時＝ 2025年7月11日（金）13:30 ～ 15:00
- 2, 会場＝ 流山市 生涯学習センター 3F 会議室
- 3, 内容＝ webサイトの情報をもとに、北欧の再生可能エネルギー発電や日本を含めた世界のエネルギー事情を考える
- 4, 定員＝ 12名以内
- 5, 担当・申込＝ 筒井 義憲（Tel: 090-3130-5541）
（説明） E-Mail tsutsu_1213_yoshi@yahoo.co.jp

主催	： 暮らしのSDGs 学習会
実施	： 温暖化防止ながれやま（略称OBN）
URL	http://obn-na.org/index.html

<次回予定>

- 日時 ＝ 2025年8月8日（金）13:00 ～
場所 ＝ 生涯学習センター
内容 ＝ 電力システム改革の今後と再エネの未来（CAN-Japan 開催のセミナー解説）
説明 ＝ 筒井 義憲（OBN 会員 学習会担当）
（注） 第2回市民環境講座の直前のため、9月に延期する予定に変更になる予定です
但し、セミナーを受けた状況では、内容を変更することもあります